

# 次世代の AI アシスタントが 医療の全体像を把握



AI アシスタントを活用した縦断的医療記録は、個人や集団に対するケアを長期的に強化するために必要となる包括的なインサイトを提供します。

## 生成 AI、大規模言語モデル、自然言語処理はヘルスケアを根本的に変える

現在、どの診療所を訪れても、AI を搭載した EHR アシスタントに診察内容を記録させてもよいか許可を求められることが多くなっています。こうした第一世代の AI コンパニオンが診察内容を自動的に記録することで、医療従事者は患者により集中できるようになります。これらの AI コンパニオンの多くはまた、臨床医が患者データにアクセスし、平易な言葉による指示でカルテを要約することで、時間を節約し準備を整えられるようにしています。

AI を搭載した EHR アシスタントは、臨床ワークフローを効率化して患者ケアを向上させますが、医療・ケア活動が単一の医療機関や単一の EHR システムに限定されることは稀です。ほとんどの人は、生涯にわたってさまざまな医療機関から診療を受け、多くの健康保険プラン（保険者）から支払いを受け、多くの電子記録システムに記録されます。次世代のデジタルヘルス・ソリューションは、こうした医療やケアの全過程にわたってデータインサイトを提供するという大きな課題に取り組んでおり、AI アシスタントと縦断的医療記録（LHR）を組み合わせることで、個人や集団に対するケアを長期的に強化するために必要となる包括的なインサイトを提供します。

## LHR 主導の AI アシスタントの価値

LHR は、異なるソースからの多様なデータを組み合わせ、複数の診療機会や環境をカバーする記録に統合します。しかし、記録が広範になるほど、またデータが多様になるほど、多忙な医療従事者がそこから迅速かつ適切な推論を導き出すことは難しくなります。

LHR を搭載した AI アシスタントを利用すると、ケアの全過程でデータに素早く簡単にアクセスして分析できます。これらの次世代 AI コンパニオンは、医療従事者による次のような業務を支援します。

- 断片化された患者履歴の奥深くに埋もれている重要な知見を掘り起こし、タイムリーで十分な情報に基づいた意思決定を行います。
- 臨床情報を状況に即して解釈し、正確な診断と治療計画を決定します。
- 医療機関や環境の枠を越えて、ケアの継続性と連携を強化します。
- 自然な会話形式のインターフェースでワークフローを簡素化し、貴重な時間を節約します。

包括的なインサイトを提供することで、最新の AI アシスタントはケアの効率と質、臨床医と患者の満足度に有意義な改善をもたらします。多くの次世代アシスタントはノーコードのプロンプト設定をサポートしており、導入と設定が簡素化されています。

## 診察室を超えたメリット

LHR 主導の AI アシスタントは、診察室をはるかに超えた価値をもたらします。医療機関、健康保険プラン、公衆衛生機関、ライフサイエンス企業、その他の医療関連機関はこれを利用して、手作業が多くミスが発生しやすいさまざまなプロセスを効率化できます。ケースマネージャー、品質管理の専門家、臨床コーダー、事前承認審査の専門家、科学者などが、データ駆動型の意思決定をより迅速に行えるように設計された形式で洞察を引き出すのに役立ちます。

### インサイトとアウトカムの改善: 次世代ヘルスケアAIアシスタントのメリット

機能別チーム	潜在的なメリット
ケア提供	臨床判断の迅速化、負担軽減、ケアの質の向上
ヘルスケアIT	ガバナンスと相互運用性を備えた戦略的AI導入
ケアマネジメント	より迅速なトリアージ、紹介支援、ケア移行
リスク調整	効率的なHCC検証、コーディング機会損失の削減
品質管理	リアルタイムのケアギャップ特定、品質報告の効率化
公衆衛生	アウトブレイク対応の迅速化、よりスマートなサーベイランス、集団の健康状態に関する洞察の向上
ライフサイエンス/研究	治験スクリーニングの迅速化、プロトコルの遵守率向上

LHR 主導の AI アシスタントは、手作業が多くミスが発生しやすいプロセスを効率化しながら、ケアの効率と質を向上させます。

将来の AI アシスタントは、リスクを早期に警告し、エビデンスに基づいた介入を導き、患者が自身の健康をより深く理解して管理できるようサポートします。

## 結論

医療機関は常に、治療成績の向上、業務の最適化、患者体験の改善を迫られています。通常、これらの目的を達成するためのデータは存在するものの、その多くは異なるシステムに異なる形式で分散しています。最新の AI アシスタントは、患者の治療過程全体から断片化された医療・ケアデータを素早く簡単に処理し、要約し、状況に即して整理することで、医療機関が臨床結果と業績を向上できるようサポートします。

医療における AI の役割はまだ発展途上ですが、その道筋は明らかです。AI が臨床や業務のワークフローにより深く組み込まれるにつれて、データを解釈し、転帰を予測し、推奨事項を提示する能力はますます高まるでしょう。将来の AI アシスタントは、新たなリスクが深刻化する前に臨床医が積極的に警告を発し、ケアチームをエビデンスに基づく介入へと導き、患者が自身の健康データをより深く理解して管理し、より積極的にケアに関与できるようサポートします。

## データを AI に対応させ、インターシステムズで成功を加速させる

AI ソリューション開発のパートナーを選ぶ際、必要なのは技術だけではありません。ヘルスケアの深い専門知識、AI に対する原則に基づいたアプローチ、そして仕事を成し遂げる技術力を備えた企業が必要です。

インターシステムズは、デジタルヘルスの黎明期から、医療データ管理と標準ベースの相互運用性のリーダーであり続けています。業界の多くがインターシステムズを基盤とし、インターシステムズとともに成長してきました。実際、全世界で 10 億件以上もの医療記録が、インターシステムズのテクノロジーをベースに構築されたデジタルヘルス・ソリューションで管理されています。

インターシステムズの [AI を活用したヘルスケアソリューション](#)の詳細については、当社のウェブサイトをご覧ください。

[インターシステムズ](#)、創造的なデータ・テクノロジー・プロバイダー。

免責条項: インターシステムズ®のソフトウェア、関連サービス、資料、および専門知識は、人工知能の能力および機能を利用する場合があります。詳細については、[AI の透明性に関するお知らせ](#)、[人工知能\(AI\)の責任ある利用のためのガイドライン](#)、製品別ドキュメント、および該当する使用目的説明書を参照してください。

InterSystems Corporation: One Congress Street, Boston, MA 02114-2010, USA. SRN: DE-AR-000005430